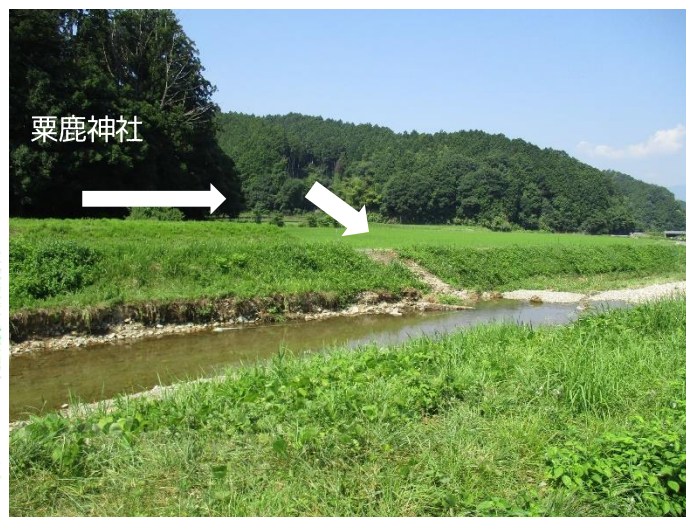




川遊び・水辺の観察の方法

- 【持ち物】 ・タオル・水筒・ビニール袋（濡れたものを入れる用）・虫よけ（必要な人だけ）
・濡れてもいい靴（ビーチサンダルやクロックスは流れて行ってしまうので×）

ナップサックへ

備品等使用申込書で申込済みのたも網・観察用トレイ・バケツ・ミニ図鑑は活動当日玄関付近へ準備しています。事務所スタッフと一緒に数を確認してからの貸出しとなるので事務所へ必ず声掛けしてください。



粟鹿神社まで交通ルール（歩行者右側通行）を守って1～2列になって歩きます。

駐車場（砂利）に着いたら日陰の隅の方に荷物を置く。

粟鹿神社参拝の方の邪魔にならないように指導を徹底してください。

粟鹿神社のトイレは自由に使えます。



粟鹿神社駐車場目の前の土手から川へおります。

草があるところは立ち入らないでください。

※マムシやヤマビルがいる可能性があります。

たも網や観察用トレイは数に限りがあるので、班に1つや順番に使用する等工夫してください。

橋の上流へ行く場合は、川の中を歩いてください。

水田に水を引くために、用水路の所々に堰止め用の板、石、ナイロンがおいてあるので、絶対にさわらないように注意を徹底してください。



子どもを上流、下流、橋の上等手分けしてしっかりと見守ってください。

最近、たも網や観察用トレイの紛失が目立ちます。

紛失しないようしっかり声掛け、管理をお願いします。

水生生物が採れたら観察用トレイに入れてじっくり観察させてください。

名前がわからない生き物がいたらミニ図鑑で調べます。

観察が終わったら必ず逃がすように指導してください。



【たも網、観察用トレイの返却方法】

- ・自然の家の玄関前手洗い場でしっかり洗います。
- ・邪魔にならないところへ干します。
- ・しっかり乾いてから返却してください。
- ・返却の際も貸出時同様事務所スタッフと一緒に数を確認します。